

## テーマ別ワークショップ:A 「駅前活性化」 第1回記録

### 概要

- 日時 : 2012年12月17日(月) 14:00~16:30  
 ■場所 : 洋光台中央団地・集会所  
 ■参加者 : 27名(地域のみなさん11名、大学生3名、行政・UR等13名)  
 ■プログラム

- |       |  |   |
|-------|--|---|
| 14:00 | 開会・ガイダンス   | 等 |
|       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ別ワークショップのねらい</li> <li>・第一回全体ワークショップ報告</li> <li>・本日のすすめ方</li> <li>・今後のスケジュールの概要</li> </ul>   |   |
| 14:20 | 駅前地区まち歩き   |   |
| 15:10 | 集会所に戻り、発表・意見交換   |   |
| 16:15 | まとめ・今後の予定  |   |
|       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回テーマ「これからやってみたいこと」</li> <li>「コンセプト」について</li> <li>・「多世代近居まちづくり・担い手養成講座」について(神奈川県から)</li> </ul> |   |

### ワークショップのねらい

- 全体ワークショップでだされた「取り組みたいこと」は、駅前地区だけでも多岐にわたります。拠点づくり・広場の活性化・イベント・交通・商業の活性化・・・内容は盛りだくさんですが、それぞれ関連しています。
- 「テーマ別ワークショップA」では、様々な世代、様々な立場の方々が、お互いフラットな関係のなかで、意見・アイデアを出し合い、まずは「洋光台駅前全体」の「目指すべきイメージ・将来像」について、メンバーで共有していくことからはじめます。
- 課題指摘や改善提案も〈あり〉ですが、あくまで「目指すべき将来像」にむけた要素のひとつとして取扱いたいと思います。

※第1回WS配布資料より

### 駅前地区まち歩き

3つのグループに分かれて駅前地区を歩きました。駅前地区での「生活シーン」に着目して「生活者」「遊びに来た人」の視点でまちを眺めてみました。合わせて空き店舗の見学も行いました。



### 「駅前のいま、むかしの駅前」

まち歩きで気付いたことふせんを貼った大地図を囲みながら、普段の生活の中で「どこで何をしているか」「どんなイベントがあるか」「困ったこと」「昔の思い出」などに関して、意見交換を行いました。

学生が遊ぶ場所・手段がない。みんな駅に吸い込まれていく。ゲームセンター、コンビニ、マクドナルド、図書館などがあると駅に吸い込まれないでは。

昔は噴水があった。人は水が集まるところにいくので水を復活させると変わるのは。

緑豊かだったが落ち葉の掃除が大変で切ってしまった。今はあつた方が良いと思う。

駅前広場のイベント時の風景や賑わいが良いと思う。普段は誰もいない。

昔は夕方市があり人々が自然と集まってきたが行政の指導で廃止された。この復活は駅前として非常に大切だと思う。

雑然としている方が商店街としては魅力があると聞く。若者風に言えば「ドンキホーテ」感覚。今は整然としきているのかも。

道が広いのは良いが広場は階段や坂があり、目の不自由な方には歩きにくい。

広い歩道があるので自転車専用通路があると嬉しい。マナーの悪さによる仲違いが出来て思う。譲り合いで良い雰囲気で暮らしていけたら。

進行役より、「駅前地区で何がしたいか、何が出来るかを中心としたアイディア」「こういう感じにしようというコンセプト案(アド街ック天国風に)」を考えてきて下さいと宿題が出て意見交換は終了しました。

駅横の遊び場は子どもがちょっとだけ寄り道して遊ぶのに丁度良い(大きさも場所も)。

駅前にコンビニがなく不便。住まいの場所と生活パターンによつては買物に便利そうで便利ではないのでは。

オリジンはいろいろなものを少しづつ買えるので、高齢者がかなり出入りしている。洋光台は高齢化しているから合っているかも。

平日のこの時間に駐車場は満車で、他に停める場所もない。商店街にこれだけ商店があるのに、駐車スペースがないのがいちばんのネック。

ベンチが独占されているので、そうならない雰囲気や仕組みのあるベンチが必要。

カーシェアリングがあっても良いと思う。

広場に緑がなくてグレーな感じになっているのが、昭和っぽくなっている原因。まちがグレー。

もうちょっと華やかな色があつた方が良いと思う。

ムクドリの中継地になっていてシーズン中はすごい。何らかの対策が出来ないだろうか。

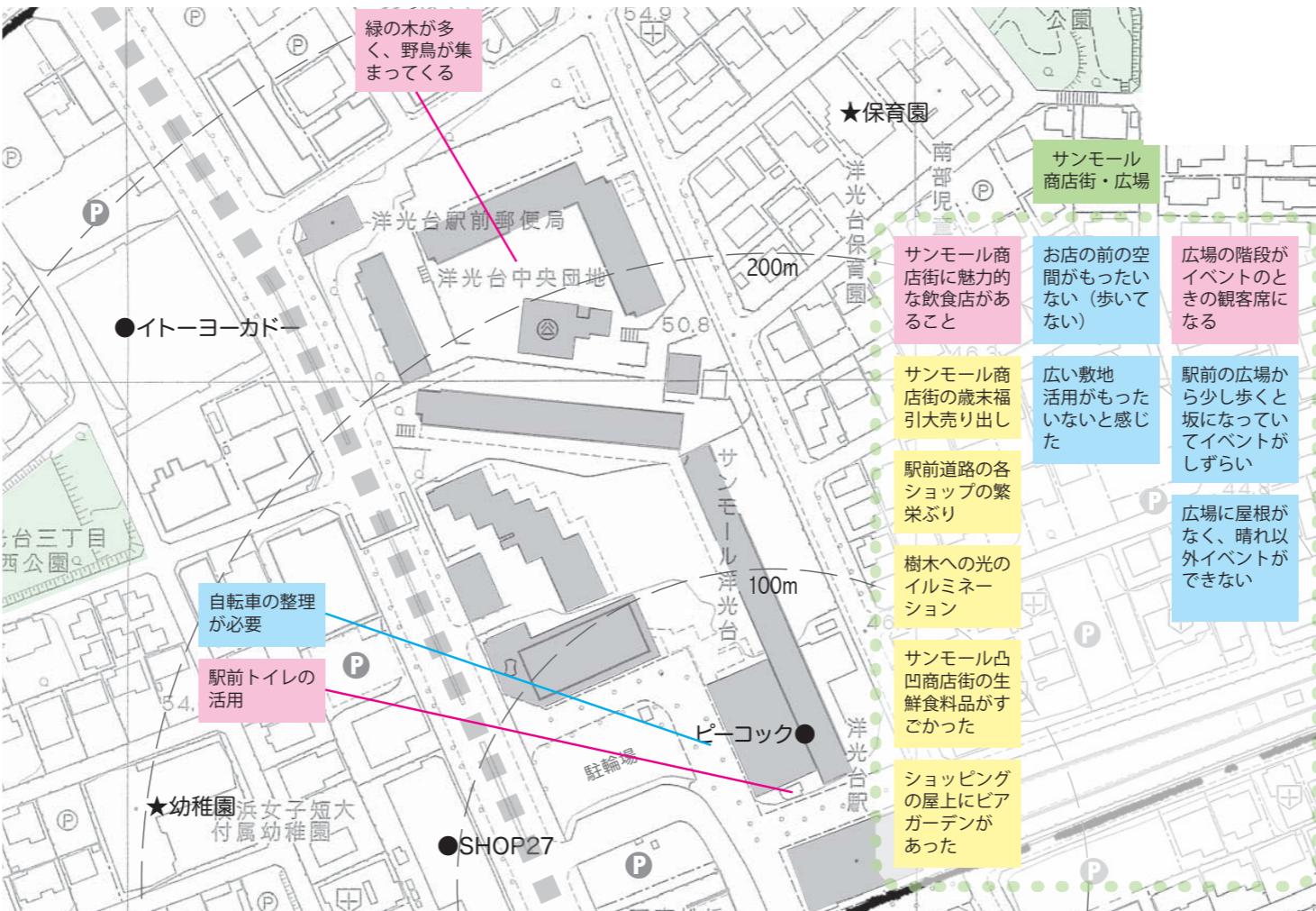
## ■まち歩きで気付いたこと

## 現在のいいところ

## 現在の困ったところ

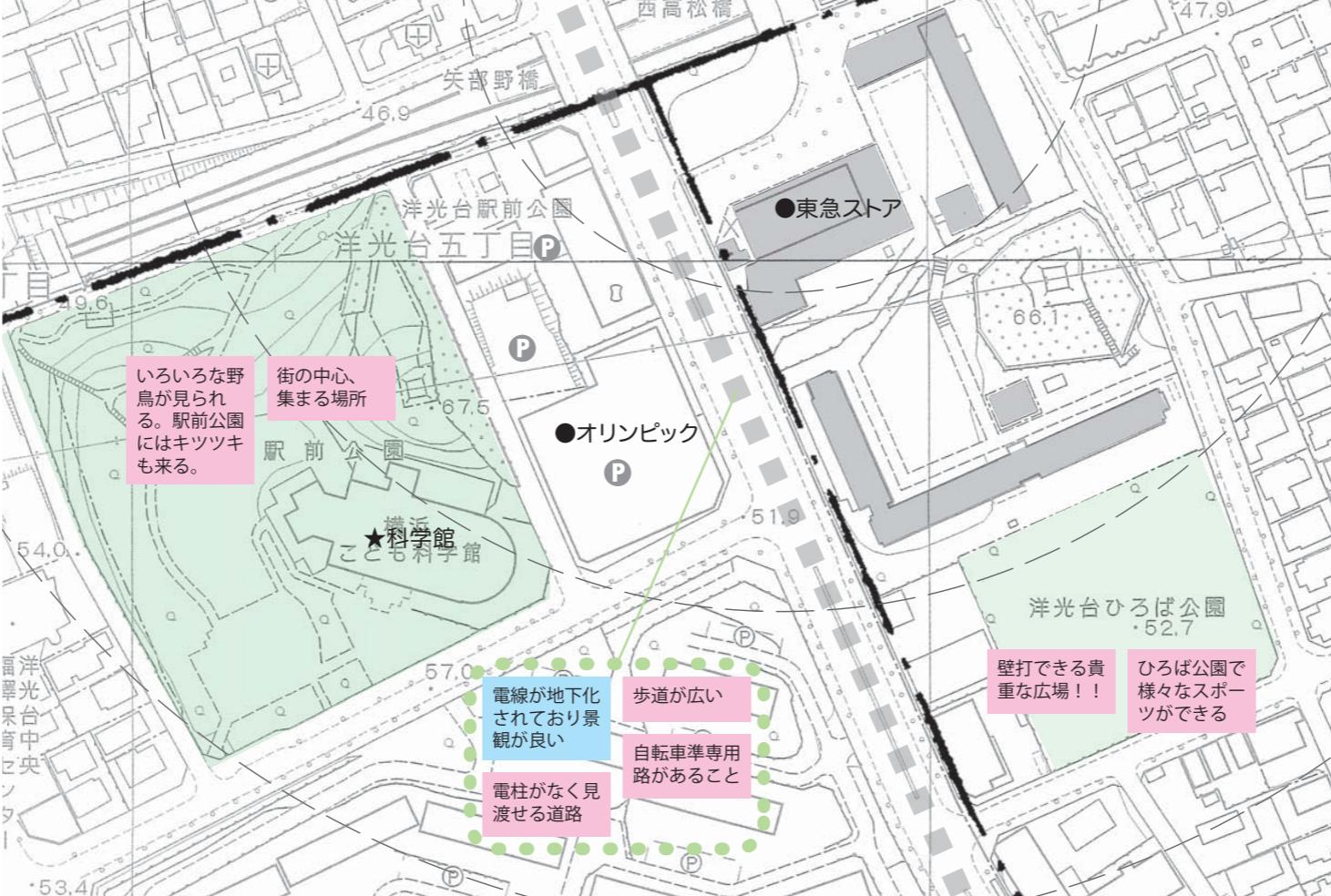
## 昔なつかし思い出

駐輪場 自転車	人の居場所	ママが見守る 中庭の風景	イベント
買い物する間 の駐輪場がない	昼間高齢者が ベンチで過ご していること が多い	団地のベラン ダから公園が よく見える	団地ごと毎に 夏祭り等行っ ている
自転車用の道 を使っている のか？	ベンチが多く 存在する	昔の公園は子 供が多くいた	広場でイベン トをたくさん やっている
駅前を駐輪場 にしてはもつ たない		団地内の公園 に子供が溢れ ていた。住民 がそれを見 守っていた。	住民の出会い
学生も駐輪場 がもっと多く あると嬉しい			フリーマー ケット等イベ ントが開催さ れている
歩道は広いが 自転車用通路 がない		今はあまり使 われていない が、住棟から の見下ろして 皆の目が届く 囲まれた公園	(駅広) フリマやバ ザーのときの 賑わい
不法駐輪が多い			時代の経過と 共に高齢化、 モータリゼー ション、老朽化など全ての 面で不自由、 ミスマッチなど、 障害がて てきている



緑・風	通路	車	商業
風の強い日は 駅周辺が吹き だまりになる	段差が多く歩 きづらい	自転車で移動 する際、歩道 が狭い	シャッターの 降りた店舗
ギル風の強風	駅までの導線 が限られてい る	駐車場が少な い	買い物通路に 両側店舗が欲 しい
広場の中央に 木が少ない	商店街の道が 複雑	工事車両が団 地のいたるところに駐車し ている	雑貨屋が無くな った
駅広に夏の水 辺・噴水がな いこと	店舗の通路が 広すぎる。 お店をもとと 前へ。	車をとめる場 所が少ない	店舗の2Fは 使用していな い人が多い
サンモール広 場のせせらぎ と緑豊かな樹 木	商店街の幅が 広く、お店に 立ち寄りにく く感じる	平日のヒマな 時間に駐車場 が満車。 駐車場が足ら ない。	店舗の2階 の活用
	高齢者に不便 な通路（段差 がある）		家族での買 い廻り
			店舗がこぢん まりとしてい るため、活気 がないように 見える
			学生はどこで 遊べば良いか がわからな い

駅及び 駅周辺	
駅前プロム ナードの解放 感の素晴らしい さ！！	ロータリーに 一般車の降車 スペースがない
駅前でボラン ティアが緑と 花を置く活動 をしている	駅前の一般車 両の出入りの 不自由さ
鳥（ハト等） が多くいるた めファン等の問 題がある	駅前に移動式 店舗があつて も良いかも
駅を降りてす ぐの場所に住 民の方々で世 話している花 (プランター) がある	線路の上を埋 め立てて有効 活用すべき
ドトール、ケ ンタッキーが 憩いの場にな っている	線路上に屋根 があるとよい
西高松橋部分 を駅前車両の ロータリーに 改装する！！	
緑 駅前にまと まとった緑、樹 木がある	
改札を出た正 面に緑がボ ワッとある	
みすぼらしい 駅広のケヤキ	
駅周辺が暗い イメージ	
夕方市の復活 (3回/月)	
ベンチは老人 のたまり場 に。自転車の 駐輪をはじ め、通行の仕 方、マナーが 悪い。自身は 愛犬家だと 思っているの だろうが他か ら見れば手前 勝手だろう。	



駅及び駅周辺 (南側)	
駅前スーパーの横に大きすぎず小さすぎない子供の遊び場があり、園帰りの買い物時に良い	公園の廻りに団地が立っていたので、子供を上から安心して見て遊ばせられた
公園があるが日当りが悪い	赤ん坊の泣き声が聞こえたこと
公園に陽が当たらない	近所付き合いがあったのではないか。 コミュニティがあった。
公園の遊具がもっと量あっても良いと思った	人通りの多いのは何かが出来る始まり
公園に人が少ない	子供、ベビーを含め若い層が少なく三世代交流は名ばかり。 公園は時期によっては悪党のたまり場になりがち。
子供の庭(他の世代は入りづらい?)	空き巣が大幅に減ったこと
スロープがありペビーカー や車いすでも生活しやすい	東急ストア前の駐車禁止のコーン
	ダイソー、マックが撤退したこと
	四丁目側にコンビニがなく、駅前も夜遅くなると店が閉まってしまい、帰りが遅い生活をしていると買い物が不便
	駅近くにコンビニがないこと
	医院と薬屋がやたら多いこと
	駅前に子供を預けられる施設がある

## テーマ別ワークショップ:A 「駅前活性化」 第2回記録

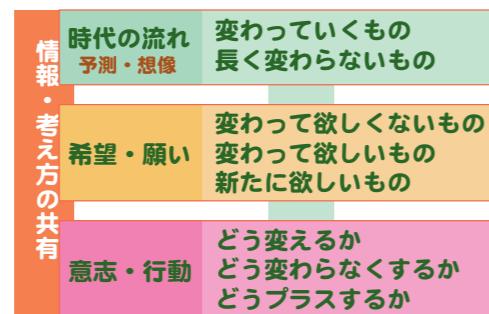
### 概要

■日時	：2013年1月21日（月）14:00～16:30
■場所	：洋光台中央団地・集会所
■参加者	：27名（地域のみなさん11名、大学生3名、行政・UR等13名）
■プログラム	
14:00	開会・ガイダンス ・前回ワークショップ報告 ・本日のすすめ方
14:10	宿題報告 ・これからやってみたいこと ・駅前地区のコンセプト
14:40	グループディスカッション 「20年後の駅前地区の生活シーン」 ・変わって欲しくないもの ・変わって欲しいもの ・新たに欲しいもの
15:50	全体ディスカッション ・グループ発表
16:10	まとめ・今後のすすめ方について ・ワークショップの感想（学生より） ・宿題「目指したい将来を一言で」

### 20年後はどうなっている？

駅前地区を「長い目で見てどうしていくか」を考えるために20年後を設定しました。「駅前の生活シーン」「駅前に行く目的」は20年後どうなっているでしょうか？20年後は皆さんが想像しているよりももっと変化しているのではないか？

時代の流れを予測・想像し、その流れの中で「変わって欲しくないもの」「変わって欲しいもの」「新たに欲しいもの」を考えていくことで、そのために「変えること」「変わらなくすること」「プラスすること」が見えてくると思います。



### 宿題報告「これからやってみたいこと」「コンセプト」

「宿題の記入をお願いします」…急にスタッフに言われてビックリした人もいましたが、第1回の最後にみなさんにお願いしていました。忘れていた人も、ちゃんとやってきた人もA3用紙に記入して、発表を行いました。

やってみたいこと「図書館をつくる」「ロータリーの改善」「コミュニティカフェ」、コンセプト「わたしの洋光台」「ちょっと見に行こう」等々、いろいろな提案がされました。（発表用紙の内容は裏面にあります。）



### 20年後の駅前地区の生活シーン

「洋」「光」「台」の3グループに分かれて20年後の駅前地区の生活シーンを想像しながら「どんな食生活になっているのか」「変わって欲しいもの」「変わって欲しくないもの」「新たに欲しいもの」について考え、発表しました。



「人と人とのつながり・交流、駅の機能は変わって欲しくない」「街の色が変わって欲しい」「自然・品の良さを活かした健康的な遊び場が欲しい」等々、洋光台の特徴を捉えた意見が出されました。（発表用紙の内容は裏面にあります。）

### 今後のすすめ方について

進行役の提案「今後は駅前地区をどう変えて行くかを主に考えていくたい」「お互いの意見を知るため、共通の意識で議論をするために、ワークショップ形式で進めたい」について同意が得られ、次回の宿題「目指したい将来像を一言で」が出されました。

大学生のワークショップの感想から今後のすすめ方について意見が広がり、Tさんの「わ（輪・和）ができる洋光台になれば」というまとめがあり、第2回は終了しました。

もっと中学生、高校生といった若者に対してのアクションの方法を考えたいと思う。小学生など子どもの意見も入れ、幅広い年代の意見を集めたほうが良い。

子育て中のお母さんや30代の働いているお母さんたちの意見も集めづらい。アンケートやホームページなどで意見を募集できないか。

いつになつたら始まるのか。出来ることから（花を植えるなど、まちに色をつけること）ワークショップの中で30分くらいを使ってやった方が効率的に洋光台が変わっていくのではないか。

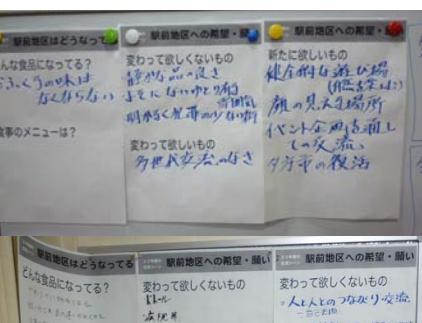
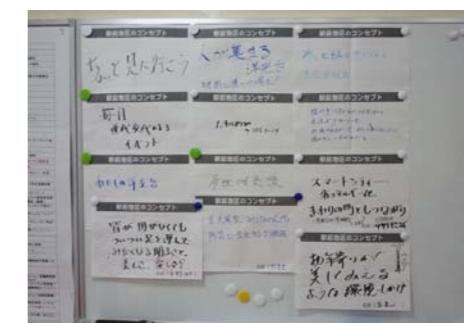
たくさん意見が出て来ているので、今後は事例の中で「洋光台はどうか」という勉強会も進めていけるといい。

皆さんの代表としてこの場に参加している自分たちが、周囲の意見を持ってくることも必要。最終的にどのようなスケジュールを示して貰えるかで宿題にも熱が入る。

交流が本当に少ないと感じている。「わ（輪・和）」ができる洋光台になればいい。

どう解決していくかは難しい。URが私たちがすぐ解決できることもあるかもしれない。

交流が本当に少ないと感じている。「わ（輪・和）」ができる洋光台になればいい。



ワークショップでのみなさんの熱意・思い・考えを伝えるには、手書きの文字がいちばんなのですが、そのまま全部を載せることは残念ながら出来ません。裏面に書き移したものを持っていますので、発表の時の様子を思い浮かべながら読んで下さいね。

ワークショップでのみなさんの熱意・思い・考えを伝えるには、手書きの文字がいちばんなのですが、そのまま全部を載せることは残念ながら出来ません。裏面に書き移したものを持っていますので、発表の時の様子を思い浮かべながら読んで下さいね。

## ■「駅前地区でやってみたいこと」「駅前地区的コンセプト」：宿題報告

駅前地区でやってみたいこと		駅前地区的コンセプト
1	週末に小コンサートなどのイベントを行う	ちょっと見に行こう
2	駅前に図書館を作る	人が集まる洋光台／駅前に集いの場を！
3	駅前に水を通し、元々ある緑と水で自然が感じられる場所にする	水と緑が感じられる洋光台駅前
4	活力の再生への手伝い	-
5	世代を超えた交流の場	毎月、世代交代によるイベント
6	相談機能、情報機能のある居場所、たまり場	たすけあう街づくり
7	地域の皆さんとのより活発な交流／家庭にとじこもりがちな人の啓発	緑は多い（木がある）とは言うものの水辺が少ないような。 砂場はあるが、犬、猫のしょんべんの場になり、いやがられている。
8	☆駅前広場で季節ごとのイベントを行う 2月…節分＝鬼踊り 3月…ひなまつり＝おひなさまに扮装して 5月…子どもの節句＝鯉のぼりの胎内くぐり など ☆みんなのサロン	わたしの洋光台
9	皆が集まれる場所づくり	多世代交流
10	楽しく！今までのベッドタウンのままでいいのか？と思う。 出店的図書館、カフェ。（区役所遠い、図書館遠い、表現の場が見えない）	まわりの町（港南台、本郷台、上大岡など）ともつながり、スマートシティー、省エネルギー化
11	コミュニティカフェと、イベントホール的な、住民が個性（生きがい、役割）を表す 場づくり	皆が、用がなくてもついつい足を運んでみたくなる明るさと美しさ、楽しさ！
12	駅前ロータリーの改善	-
13	太陽光、省エネ機器／駐車場立体化／ロータリー改善／共有スペースの向上	全天候型みんなの広場／防災に変化する多機能
14	大学生が住み、語り合えるような場づくり	お年寄りが美しくみえるような環境、しきけ（水辺づくり）

## ■「20年後の駅前地区の生活シーン」：グループディスカッション成果

グループ	洋	光	台
駅前地区はどうなってる	どんな食品になってる？	おふくろの味はなくならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>やわらかいものが多くなる</li> <li>統一化され、食の違いがなくなる</li> <li>栄養を考えたものが増える</li> </ul>
	食事のメニューは？		<ul style="list-style-type: none"> <li>個性のないもの</li> <li>便利なもの（インスタントなど手軽）</li> <li>オリジンのように一人用の店が増える</li> </ul>
駅前地区への希望・願い	変わって 欲しくないもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>静かな品の良さ</li> <li>よそにないゆとりある雰囲気</li> <li>明るく犯罪の少ない街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドトール</li> <li>病院等</li> <li>けやきの木（程良い大きさ）</li> </ul>
	変わって 欲しいもの	多世代交流のなさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>街の色を変えて欲しい（今は暗い）→街並みを変える？</li> <li>木ではなく、花等の色を増やす</li> <li>木を植え直す（街路樹）</li> </ul>
	新たに 欲しいもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>健全な遊び場（自然を楽しむ）</li> <li>顔の見える場所</li> <li>イベント企画を通しての交流</li> <li>夕方市の復活</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セグウェイ</li> <li>本屋</li> <li>図書館（移動のもの等）</li> <li>コミュニティ図書館</li> <li>イベントをもっと多く</li> <li>一本大きな木→クリスマスツリーに！！</li> <li>アメリカ（ミネアポリス）の噴水</li> </ul>

## テーマ別ワークショップ:A 「駅前活性化」 第3回記録

### 概要

- 日時 : 2013年2月25日(月) 14:00~17:15
- 場所 : 洋光台中央団地・集会所
- 参加者 : 30名(地域のみなさん12名、大学生1名、行政・UR等17名)
- プログラム
  - 14:00 開会・ガイダンス
    - ・3/17 地域シンポジウムのお知らせ(市より)
    - ・前回ワークショップ報告
  - 14:10 宿題報告
    - ・目指したい将来像を一言で
  - 14:20 全体ディスカッション
    - ・URの取り組み紹介
    - ・ワークショップのこれからについて
    - ・テーマの絞り込みについて
  - 15:00 グループディスカッション  
「洋光台らしい〇〇」
    - ・〇〇の中身と実現するための具体的行動
  - 16:20 全体ディスカッション
    - ・グループ発表
    - ・まとめ・今後について

### URの取り組みとワークショップのこれからについて

今回はURより梅の里まつりでのパネル展示の報告と『URルネッサンス in 洋光台』の取り組みについての説明がありました。住民・行政・URが同じテーブルにつき、有識者のアドバイスを得ながら洋光台が未永く住みよいまちであるための検討を行う「洋光台エリア会議」をはじめ、みなさんに参加して頂いている「まちづくりワークショップ」等、多くの人々の参画によって、プロジェクトを進めて行く…そんな話がありました。(詳しくは配布した資料で確認して下さい)

また、まちづくりワークショップの基本的スタンスの再確認と平成25年度の進め方の説明がありました。次のテーマAワークショップは5月(連休明け)頃を予定しています。引き続き、よろしくお願ひします。

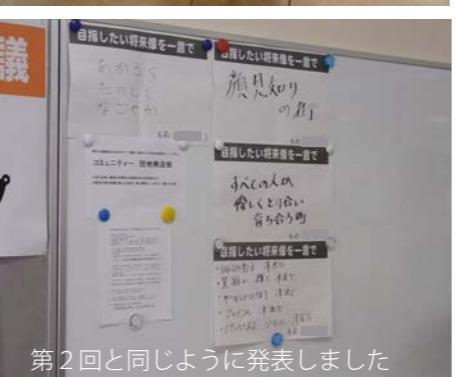
### 宿題報告「目指したい将来像を一言で！」

第2回の最後に提出された宿題ですが、今回はやってこられた方のみ発表して頂きました。「一言で！」と進行役は簡単に言ってましたが、とてもじゃないけど一言では表せられないということで、しっかりと資料を作成してこられた方もいらっしゃいました。

「あかるくたのしくなごやか」という軽らかい内容から、施設誘致や交通アクセスの整備といった硬い内容まで、それぞれの考えが報告されました。(発表用紙の内容は裏面にあります。)



宿題をやってきた人は手をあげて…



第2回と同じように発表しました

### テーマの絞り込みについて

進行役より、「ワークショップでは、ここに集まったみなさんで、ここでしか出来ないことを考えて行きたい。そのためテーマを絞って考えて行くことは出来ないか。」という提案があり、テーマを絞るためのたたき台として「えん」の考え方等が提示されました。(ひとつのテーマだけ考えるのではなく、ひとつずつ順番に考えていくイメージです。)

「えん」については、これまでに出た多くのテーマや意見、これから考え・行動すること、そして参加している人が「つながっている」ことを共通認識するためのキーワードとして『縁』を中心とした複数の「えん」を出して、まずはこれまでの意見を入れ込んでみた資料です。



また、これまでのテーマAワークショップで出てきた駅前地区に係る要素と今後のワークショップについての図(裏面にあります)の説明がありました。駅前地区に係る要素の中から、テーマをひとつに選び、グループで具体的な行動等を検討する予定でしたが、全体で議論することが難しかったため、テーマを選ぶところから各グループで行うことになりました。

### グループディスカッション

「何を考えるにしろ『洋光台らしさ』を念頭に置きながら考えた方が良い」という提案があり、今回は「駅」「前」の2グループに分かれて『洋光台らしい〇〇』について、〇〇の中身とそれを実現するための具体案について考えました。



### 全体ディスカッション

グループディスカッションの後は、グループごとに考えた内容を発表しました。ここでは各グループの発表内容の一部を紹介します。(発表用紙の内容は裏面にあります。)

**駅** まちづくりには「政治力」と「お金」が必要。抜本的に変えれば人が集まり『よどむ』。中央広場によどめる場所があれば、人の集まる場になり、商店街も繁栄する。URは今のスペースを改良して1、2階に人を集めの運営を。北と南を一体に。コミュニティカフェでのまちや人の情報集積と発信。居酒屋が無い、時間が限られている。学生の集まる場としての小規模スポーツ施設。畑を作り人をよどませよう。体験型テナント。主婦層から見ると何も事が済まない駅。商店街の店舗の再構成。

**前** サンモール広場=サンマルコ広場の伝説?!シンボルとしての塔や教会、噴水を作り人が集まるセレモニー広場に。アーケードの半分は造作可能に。「命を感じられる広場」にするため緑(花や壁面緑化)と音風景を。緑等生きているものはみんなで面倒を見る。「高齢者が綺麗に見える広場」:オシャレをしないと出て行きづらい雰囲気。花壇などは身近で出来ること。ヨーポポという妖精が住む街洋光台!駅前のケヤキは役目を終えたので植え替えベンチや遊具などに再利用。姉妹都市づくり。

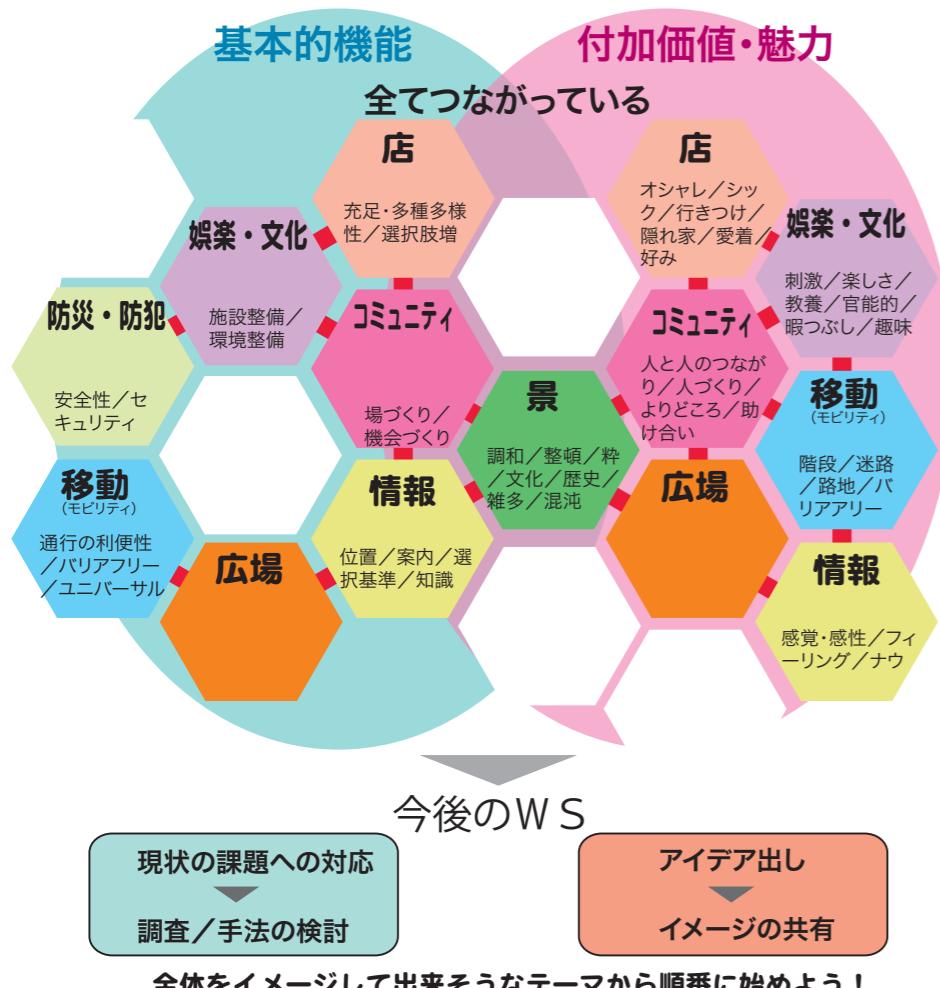


「駅」は「洋光台らしい」は難しいと無くして考え、「前」にはヨーポポが登場していました。メンバーによって、さまざまな考えが出てくるのが、ワークショップの面白いところです。3月10日の全体ワークショップでこれまでの報告を行うことを確認して、第3回テーマAワークショップは終了しました。

## ■宿題報告「目指したい将来像を一言で」

- すべての人が優しくとけ合い育ち合う町
- ほほえみ香る洋光台／笑顔が輝く洋光台／やすらぎの街  
洋光台／ジョイフル洋光台／ハッピネスソウル洋光台
- 顔見知りの街
- あかるくたのしくなごやかに
- 現代の無縁孤立社会の中で、最後に残された古き良き  
昭和のニュータウン『コミュニティー団地商店街』  
子供と若者に最高の利便性と低価格の住宅を供給する  
中高年が我が故郷と親しみを持ち、終の棲家として安心  
して暮らせる街  
(「行政の助成金制度を参考にしたUR都市機構団地におけるビジネスモデル案」の提示)
- 1) 商業大型店舗(デパートなど)の誘致と複合型商業  
店舗の誘致／2) 多目的(集会場的)ホール(舞台付き)  
の設置／3) 公共的な各設備の充実(図書館などの設置)  
／4) 交通アクセスの抜本的な整備(駅前ロータリー  
を中心とした検討図を提示)

## ■駅前地区に係る要素と今後のワークショップ



実現にむけての具体的行動

## ■「洋光台らしい○○」:○○とそれを実現するための方法

### 駅グループ

- お金
- 政治！！
- URの工夫で  
よどむ！！
- ・集まる
- ・とどまる
- 北と南をつなげる
- コミュニティカフェ
- ・なごむ
- ・話しができる
- ・情報！！
- 行政のプランチ機能
- 飲食の場(夜も)
- スポーツ
- 畠だ～！！(広場に)
- 体験型のテナント、工房を！！



### 前グループ

- 洋光台らしい雰囲気
- サンマルコ広場(ヨーロッパ風な)
- シンボルを作ろう！
- ・塔を教会に → 銀婚式、金婚式、米寿、喜寿
- ・時間を知らせる時計台
- ・噴水、せせらぎ
- 整備費用はまち普請と寄付
- アーケードは半分まで使えるように！
- 音、音楽 → 洋光台の音風景を作る！
- 緑(身近な緑) → 洋光台らしい樹と花
- ・樹:イチョウ → 掃除は自分達で！
- ・花:花壇に小径 → 皆が面倒をみる
- 高齢者がキレイに見える(いつかはみんな高齢者)
- ・ハイカラな感じ
- ・おしゃれしないと行きづらい
- ・ベンチがきれいになると  
→ おしゃれに！
- 出会いの場
- おしゃべりを楽しくできる！
- ・発表の場・パラソル+座る場・花壇と水辺
- ・洋光台の妖精 ヨーポポ→
- ・ケヤキの老木の活用  
→ ベンチ、遊具(動物)に再利用
- 大事に！思い出に残る物語
- おしゃべりを楽しくできる！

